

# 倉庫刊号

県公事研の  
ロゴマーク  
大募集!!

2018 (平成30) 年6月20日  
神奈川県公立小中学校等事務研究協議会  
会長 柿本 みゆき  
広報部長 大谷 健次  
小田原市立下曾我小学校  
TEL 0465-42-1607

## 県公事研ニュース(仮)

### 神奈川県公立小中学校等事務研究協議会 (県公事研) 発足を迎えて

神奈川県公立小中学校等事務研究協議会会長 柿本 みゆき

神奈川県公立小中学校等事務研究協議会 (以下、県公事研) の発足総会を5月10日に無事終了することができましたことを改めて会員の皆様に感謝申し上げます。

本会発足の一端は、2003(平成15)年度より検討されていた教職員給与費の政令指定都市(以下、指定都市)への税源移譲について、指定都市所在の15都道府県と20指定都市間によって2013(平成25)年11月に合意されたことによります。翌年には2017(平成29)年度の税源移譲に向けて各方面の準備が始まりました。

神奈川県義務教育諸学校事務研究協議会(以下、神事研)では2014(平成26)年度総会において事業案「神事研組織の発展および継承に向けた活動のため、政令指定都市の教職員給与費移管に関わる諸課題については特別委員会を設置し研究・協議を進めます」が承認され、同年度2月に特別委員会「会則改正等検討委員会」を設置しました。

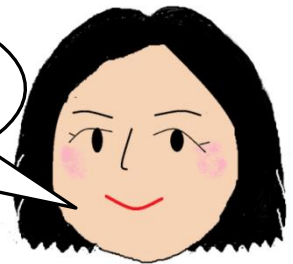
給与費移譲後の準備は職や給与制度等の検討から進められ、研究会活動については見通しが立ちませんでした。そうした中、新しい神事研には10年先を見越した組織体制の構築が必要であると判断しました。各指定都市とそれ以外の地区という4つの研究会の連合体とした組織改編を各地区へ2016(平成28)年9月に提案し、同12月に概ね了解を得ました。その後、2017(平成29)年度定期総会において会則改正されました。

2017(平成29)年2月以降、神事研加入地区のうち指定都市を除く15地区による代表者会議において、県域の新たな研究会の設置を検討していきました。そして同8月31日、15地区の新たな組織「県公事研」の設置とその会則素案について合意を得て、今年5月の発足となりました。県公事研は神事研の良さを継承しながらも活動をスリム化し、効率の良い運営ができるよう役員会一同努力して参ります。

私事ですが、神事研会長を務めさせていただいたのが2013(平成25)年度からですので、この5年間、会長として神事研の組織改編と県公事研の設置という大きな目標に向かって活動してきたこととなります。発足総会を終え、ひとつの役目を果たすことができましたことは、ご協力いただきました会員また多方面の皆様方への感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。

また、神事研から引き続き「かながわ学校事務研究委員会」が今夏の全国大会千葉大会分科会発表に向けて精力的に研究を進めています。「県公事研」のこれからの方向性を示すことができれば

県公事研☆  
よろしくお願ひします!!



と考えております。関東地区開催で地の利を得た会場ですので、是非たくさんの方々にご参加いただけますようお願いいたします。新しく生まれた県公事研を、みなさまの力をお借りしながらよりよい研究会にできたらと思います。どうぞよろしく申し上げます。

## 神奈川県公立小中学校等事務研究協議会 発足

### 第1回定期総会を開催しました。

5月10日（木）、藤沢市民会館において第1回定期総会を開催しました。

柿本会長のあいさつでは、昨年4月の学校事務職員に関する学校教育法改正、政令市における給与費移管、そして今回の総会をもって発足する神奈川県公立小中学校等事務研究協議会について触れられました。

続いて、議長に古川陽介さん（厚木市立小鮎小学校）、吉備貴洋さん（綾瀬市立寺尾小学校）を選出し、書記に大沢瑞季さん（厚木市立依知南小学校）、金田明子さん（横須賀市立富士見小学校）を委嘱の上、代議員65名出席のもとで議事が進められました。

議案の審議に入る前に、神奈川県公立小中学校等事務研究協議会（以下、県公事研）の発足に関する経過について柿本会長より説明がありました。神奈川県義務教育諸学校事務研究協議会（以下、神事研）の2017（平成29）年度定期総会における会則改正、組織改編の経緯について述べられ、また

地域の新たな研究会設置についての経過説明がありました。県公事研では神事研で行ってきた広報・総務・研修・研究の各部の事業について精選を行い、事業を継承していくとのことでした。

当日審議された議事は次のとおりです。

- 1) 第1号議案 会則（案）承認並びに役員選出細則（案）承認に関する件
- 2) 第2号議案 2018（平成30）年度 役員（案）承認に関する件
- 3) 第3号議案 2018（平成30）年度 事業（案）承認に関する件
- 4) 第4号議案 2018（平成30）年度 一般会計予算（案）承認並びに特別会計予算（案）承認に関する件
- 5) 第5号議案 その他・・・なし

県公事研発足初年度の議案はすべて承認されました。

議事終了後、神事研旧役員および県公事研新役員からあいさつがあり、定期総会は終了しました。

【議案書の修正等】

訂正 P. 9 表中 誤：地 域

→ 正：エ リ ア

講演会

## 神奈川県教育福祉振興会の事業について

振興会ハンドブック活用していますか??

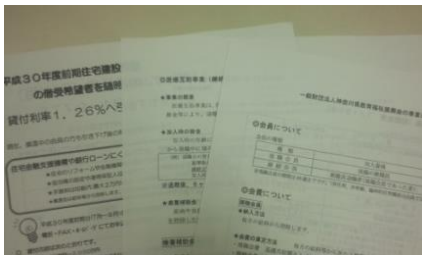
神奈川県教育福祉振興会 事務局次長 吉田 和男様

定期総会に先立ち、神奈川県教育福祉振興会事務局次長 吉田和男様による「一般財団法人神奈川県教育福祉振興会の事業について」と題した講演会が行われました。吉田氏は平塚市の学校事務職員として定年まで勤められ、現在は神奈川県教育福祉振興会職員として勤務されているとのことでした。

配布された資料に沿った説明があり、前半には県内の市町村互助会との関係性、加入資格や会員について、会費の算定方法、給付・厚生事業に関するお話がありました。全県の教職員が加入できるといったスケールメリット（現職会員約 35,000 人 継続会員約 10,000 人）を生かした事業を行っているとのこと、多くの教職員の加入を期待し、各種事業については積極的に利用をして頂きたいとのことでした。会費についての説明では、算定方法（計算式）やどの事業に使われているのかといったことについてお話がありました。例月の給与明細に記載されていることもあり、職員への説明に役立つ内容でした。



後半には医療互助事業と住宅建設資金貸付について説明がありました。医療互助事業では退職後の医療費の補助や各種給付を行っているとのこと、医療互助事業を利用するためには医療互助会員となる必要があり、退職時の年齢に応じた基準掛金額（60歳の場合 495,000 円）を納めることが必要ですが、現職中に積み立てていた継続会費を充当することができるという説明がありました。教職員退職後に医療互助会員になった場合には給付事業においてとてもメリットがあるとのことでした。療養補助金の給付例では病院窓口での支払いが高額になった場合でも自己負担額が 2,000 円となるように給付され、病院への受診や医療費の負担が増えてくる年代に安心して生活することができる事業を行っているとのことでした。住宅建設資金貸付についての説明では貸付利率、貸付限度額や借り換えについてお話がありました。金融機関の住宅ローンと比較した場合、保証料・手数料・抵当権設定等についてメリットがあるとのことでした。



最後に今年度の新規事業（横浜スタジアムのチケット割引事業等）について紹介がありました。まとめとして吉田氏は「振興会の事業は教職員のみなさんが退職した後の給付がメインです。一度退会してしまうと再加入はルールとして認められませんが、毎月の給与から頂いている会費は退職時に戻ってくるようになりますので、ぜひ退職時まで退会せずに振興会の会員を続けて頂きたいです」と述べられました。

神奈川県教育福祉振興会事務局の方からお話を聞く機会はあまりなく、給付事業について詳しく説明をして頂いたことで振興会の意義を改めて確認することができるお話でした。振興会ハンドブックや振興会だよりを配布して終わりにするのではなく、今後はメリットを説明しながら活用を促していきたいと思いました。

（定期総会と振興会講演会の記事は、神事研前広報部田口謙太さんのご協力をいただきました）

# ❀緊急大募集❀

## 県公事研ロゴマークを募集します！！

☆あらたに発足した県公事研、皆様に親しまれるようなロゴマークをぜひ応募してください。また、ロゴマークの由来等ありましたら同時に添えていただけるとありがたいです。

☆手描き・PC作成どちらでもOKです。制作はモノクロをお願いします。各自A4サイズ紙に描くかA4サイズにプリントアウトしてください。応募の際は①所属名②氏名③所属電話番号を記載してください。

## 県公事研ニュースの名称を募集します！！

☆新しく発足する「県公事研」ニュースの名前も募集します。みなさまに親しまれるような名前を応募してください。

### 【県公事研ニュース名称 応募用紙】

新しいニュースの名前は

「」

ニュース名の由来等ありましたらご記入ください。

①所属名（立学校）

②氏名（）③所属Tel（）

★ロゴマーク、ニュース名称、どちらか一つでも、両方でもOKです。決定した場合、著作権は県公事研に移ります、ご了承ください。

★各エリア経由で広報部へ応募するか、次の所属へFAXにてご送付ください。

小田原市立下曾我小学校 大谷健次 FAX 0465-42-5098

皆さまの素敵なアイデアをお待ちしております！！

★8/2（木）締切です★

（県公事研のホームページは只今工事中です・・・もう少し待っててくださいね！）